



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 ユー・エム・シー・エレクトロニクス株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6615 URL <https://www.umc.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大年 浩太
 問合せ先責任者(役職名) 管理本部 経理部 部長 (氏名) 千葉 成晃 (TEL) 048-724-0001
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	85,134	△14.8	1,220	△11.3	1,075	5.5	718	95.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 2,235百万円(-86.5%) 2025年3月期第3四半期 1,198百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	24.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	76,905	17,225	22.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 17,165百万円 2025年3月期 15,261百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2026年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	△12.8	1,800	△16.2	1,500	△8.9	1,000	—	33.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	28,277,620株	2025年3月期	28,277,620株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	137,886株	2025年3月期	137,886株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	28,139,734株	2025年3月期 3Q	28,262,502株

(注) 当社は株式給付信託（BBT）を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている株式給付信託（BBT）に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は：無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A 種優先株式	年間配当金					年間配当金 総額(合計)
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計	
2025年3月期	円 錢 一	円 錢 3,710.00	円 錢 一	円 錢 3,690.00	円 錢 7,400.00	百万円 44
2026年3月期	—	3,710.00	—			
2026年3月期 (予想)				3,690.00	7,400.00	44

(注) 1. 当社は、2021年3月30日に第三者割当によるA種優先株式を発行いたしました。

2. 当社は、2024年7月11日に株式会社みずほ銀行より当社発行のA種優先株式一部(1,000株)を取得して、同日付で消却を行っております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループをとり巻く環境は、中国市場の需要低迷や、米国関税政策の影響、資源価格の高騰や景気の下振れ懸念等が継続しました。このような環境下ではありますが、当社グループでは、新規顧客の獲得や生産能力の強化など、将来的な成長への取り組みを継続しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は851億34百万円(前年同期比14.8%減)となりました。損益面においては、営業利益は12億20百万円(前年同期比11.3%減)となりました。経常利益は10億75百万円(前年同期比5.5%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は7億18百万円(前年同期比95.5%増)となりました。

当社グループは、EMS事業とその他の事業を営んでおりますが、ほとんどがEMS事業のため、セグメント情報の記載を省略しております。

なお、EMS事業の製品分野別の売上高とその他の事業の売上高は以下のとおりであります。売上高の金額については、連結相殺消去後の数値を記載しております。

① EMS事業

当社グループの主たる事業であるEMS事業の売上高は845億91百万円(前年同期比14.8%減)となりました。製品分野別の業績の概況は次のとおりであります。

(車載機器)

中国市場における需要低迷の影響による売上高減少、並びに一部顧客の生産終息及び生産調整の影響により、売上高は446億90百万円(前年同期比15.9%減)となりました。

(産業機器)

制御機器製品の生産が好調に推移したものの、一部顧客との取引について第1四半期連結会計期間より代理人取引として収益を純額で計上したことにより、売上高は125億18百万円(前年同期比18.1%減)となりました。

(OA機器)

複合機やレーザープリンタ向け製品の生産が堅調に推移した機種はあるものの、一部顧客の生産終息及び生産調整の影響により、売上高は271億87百万円(前年同期比11.3%減)となりました。

(その他)

アミューズメント向け開発が主な事業内容になり、売上高は1億94百万円(前年同期比21.3%減)となりました。

② その他の事業

人材派遣業の売上高は5億43百万円(前年同期比5.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は769億5百万円(前連結会計年度末比32億78百万円増加)となりました。これは主に、売上債権が増加したことによるものであります。

負債につきましては、596億79百万円(前連結会計年度末比13億70百万円増加)となりました。これは主に、未払法人税等が減少した一方で、短期借入金及び仕入債務が増加したことによるものであります。

純資産につきましては、172億25百万円(前連結会計年度末比19億8百万円増加)となりました。これは主に、為替換算調整勘定及び利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月15日に公表いたしました数値から変更はありません。業績の見通しの前提となる為替レートは、1 USD=140円を想定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	11,559	11,029
受取手形、売掛金及び契約資産	12,383	14,803
製品	2,107	3,189
仕掛品	420	743
原材料及び貯蔵品	15,439	13,916
未収入金	648	616
未収消費税等	1,036	1,404
その他	2,140	2,195
流动資産合計	45,736	47,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,522	6,621
機械装置及び運搬具（純額）	9,283	9,840
その他（純額）	3,603	4,009
有形固定資産合計	19,408	20,471
無形固定資産	891	844
投資その他の資産	7,589	7,689
固定資産合計	27,889	29,006
資産合計	73,626	76,905
負債の部		
流动負債		
支払手形及び買掛金	16,225	18,578
短期借入金	18,486	21,794
1年内返済予定の長期借入金	1,982	2,007
未払法人税等	3,290	229
賞与引当金	653	701
役員賞与引当金	—	22
その他	5,398	5,651
流动負債合計	46,036	48,985
固定負債		
長期借入金	10,794	9,308
退職給付に係る負債	789	833
役員株式給付引当金	—	3
その他	687	549
固定負債合計	12,271	10,694
負債合計	58,308	59,679

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,729	4,729
資本剰余金	4,782	4,782
利益剰余金	4,838	5,229
自己株式	△44	△44
株主資本合計	14,305	14,696
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	990	2,494
退職給付に係る調整累計額	△34	△25
その他の包括利益累計額合計	955	2,468
新株予約権	29	29
非支配株主持分	26	30
純資産合計	15,317	17,225
負債純資産合計	73,626	76,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	99,917	85,134
売上原価	94,514	79,897
売上総利益	5,402	5,236
販売費及び一般管理費	4,026	4,016
営業利益	1,376	1,220
営業外収益		
受取利息	127	68
受取配当金	0	1
受取地代家賃	846	928
その他	95	86
営業外収益合計	1,070	1,084
営業外費用		
支払利息	478	322
賃貸費用	733	787
為替差損	71	30
その他	143	88
営業外費用合計	1,427	1,229
経常利益	1,019	1,075
特別利益		
固定資産売却益	12	71
特別利益合計	12	71
特別損失		
固定資産除却損	54	3
固定資産売却損	18	19
特別退職金	49	9
特別損失合計	122	32
税金等調整前四半期純利益	909	1,114
法人税等	536	392
四半期純利益	372	722
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	367	718

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	372	722
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	825	1,503
退職給付に係る調整額	1	9
その他の包括利益合計	826	1,512
四半期包括利益	1,198	2,235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,193	2,231
非支配株主に係る四半期包括利益	5	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、EMS事業以外の事業に関しては重要性が乏しいと考えられるため、セグメント情報の記載は省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,502百万円	2,615百万円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。